

## ⑤研究指導・研修等に関する事業一覧

プロジェクト名	担当部門	頁
国際研修第11回「紙の保存と修復」(修05)	保存修復科学センター	75
無形文化遺産に関する助言(無)	無形文化遺産部	76
文化財の材質に関する調査と援助・助言(保)	保存修復科学センター	76
文化財の修復及び整備に関する調査・助言(修)	保存修復科学センター	77
美術館・博物館等の環境調査と援助・助言(保)	保存修復科学センター	79
文化財の虫菌害についての調査・助言(保)	保存修復科学センター	81
保存担当学芸員研修(保05)	保存修復科学センター	82
連携大学院教育(共)	保存修復科学センター	84



## 国際研修第11回「紙の保存と修復」(⑤修05-08-3/5)

### 目 的

海外で所蔵されている絵画や書跡、冊子などの紙文化財は、日本と違った気象条件で長期間保存されてきたために、損傷を持った作品が多い。また、担当者の不慣れな取り扱いによって作品を破損する場合もある。日本美術品の保存・修復・活用を行うには、材料・技法などの基礎的な理解と基本的な取扱いや修復に関する実技研修が必要であるが、海外でそのような機会を得ることは困難である。本研修は、紙文化財に関する保存修復の講義および演習を通して、研修参加者に、紙文化財に関わる基礎知識を伝えるものである。

### 概 要

研修日程 2008(平成20)年9月8日(月)～9月26日(金)

研修場所 東京文化財研究所

研修対象 紙文化財の保存と修復を担当する学芸員、修復技術者、科学者および保存担当者

研修参加者(10名)

モニー・チュオン(カンボジア国立図書館 カンボジア)

マリア・ルイーザ ジョルジ(国立東洋美術館 イタリア)

ヤン・ヒブナー(プラハ芸術・建築・デザイン大学 チェコ)

マリー・フランス・ルメイ(イエール大学図書館附属ベニンック貴重図書・写本図書館 米国)

イングリッド・セゲヴァース(ラ・カンブル国立美術学校 ベルギー)

コレア・サラス・マリア・ソレダード(国立保存修復センター チリ)

カロライン・デ・ステファニ(大英図書館 英国)

シャン・ワン(中国文化遺産研究院 中国)

ヨハンナ・マグダレーナ・ヴァイドリンガー(ヘルツォーク・アウグスト図書館 ドイツ)

ナイヤナ・ヤムサカ(タイ国立公文書館 タイ)

### 研修内容

#### 〈講 義〉

9月8日：紙の基礎 加藤雅人(東京文化財研究所)

9月9日：文化財修復に用いられる接着剤について 川野邊渉(東京文化財研究所)

9月12日：絵画材料とその技法から東洋絵画の修復を考える～接着の方法について  
山本記子((株)文化財保存)

9月24日：日本の紙文化財の保存と修復 池田寿(文化庁)

〈実 習〉9月9日～12日、22日、24日、25日：虫損直し～卷子装。和綴り冊子作製。屏風、掛軸の取扱。

〈スタディーツアー〉9月16日～19日：岐阜県美濃市(長谷川和紙工房見学。美濃和紙の里会館、観覧および和紙の手漉き。美濃史料館観覧。美濃市美濃町伝統的建造物群保存地区見学)。京都市(京都国立博物館文化財修理所、国宝修理装幀師連盟工房見学および漉きばめ実習)。

〈ディスカッション〉9月26日：研修全体を通しての成果、疑問などについての討論。

報告書の刊行 1件

・『International Course on Conservation of Japanese Paper 2008』東京文化財研究所 155p 09.3

### 研究組織

○川野邊渉、北野信彦、加藤雅人、早川典子、坪倉早智子、山口依子(以上、保存修復科学センター)

## 無形文化遺産に関する助言 (⑤無)

無形文化遺産の保存・伝承・活用等に関する各種委員会等へ出席し、以下の指導・助言を実施した。(宮田繁幸・高桑いづみ・飯島満・俵木悟・菊池理予)。

- (1) (財) 伝統文化活性化国民協会への助言(データベース構築、ふるさと文化再興事業、伝統文化こども教室関連事業等に関して) 18件
- (2) 日本ユネスコ協会連盟への助言(東北ブロックユネスコ活動研究会に関して) 2件
- (3) (財) 日本青年館への助言(全国民俗芸能大会に関して) 4件
- (4) 石川県教育委員会・輪島市教育委員会への助言(無形文化遺産フォーラムに関して) 4件
- (5) 千葉県伝統文化伝承事業実行委員会への助言(無形民俗文化財記録作成事業に関して) 4件
- (6) 日本芸術文化振興会への助言(基金助成事業、民俗芸能公演、文楽公演、デジタルコンテンツに関して) 12件
- (7) 日本放送協会への助言(能楽関連放送に関して) 4件
- (8) 文化庁伝統文化課への助言(国際民俗芸能フェスティバル、無形文化遺産保護条約に関して) 4件
- (9) 社会教育実践センターへの助言(観光立国に関して) 1件
- (10) 文化庁芸術文化課文化活動振興室への助言(文化芸術による創造のまち支援事業に関して) 12件

## 文化財の材質に関する調査と援助・助言 (⑤保)

### (1) 文化財の材質調査

様々な文化財資料について、その材料や彩色を科学的に調査し、化学組成や化学的構造を明らかにした。可搬型の機器を用いて、文化財資料が置かれている場所での現地調査も実施した。調査終了後には報告書を作成し、分析依頼元へ提出した。

(資料名)	(所蔵者/依頼者)
建造物彩色	文化庁、法隆寺
金属工芸	文化庁
日本画	東京藝術大学
日本画	首里城公園友の会
日本画	文化財建造物保存技術協会
仏像台座等	奈良国立博物館
経典	文化庁
染織品	名古屋大学、京都国立博物館
金銅仏	文化庁

## (2) X線透視撮影による構造調査

X線透視撮影を用いて文化財資料の構造を調査し、資料の制作技法や劣化の状態を明らかにした。

	資料名	所蔵者（依頼者）
彫刻	仏像	東京国立博物館
工芸品	刀剣	日本美術刀剣保存協会
	漆工芸	東京国立博物館
その他	木工芸	フェルケール博物館
	楽器	徳川美術館
	楽器	徳川美術館
	楽器	安国寺
	楽器	永青文庫
	楽器	吉川史料館
	楽器	忌宮神社

## 文化財の修復及び整備に関する調査・助言（⑤修）

- ・ 京都国立博物館文化財保存修理所運営委員会（川野邊渉）
- ・ 奈良国立博物館文化財保存修理所運営委員会（川野邊渉）
- ・ 九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会（川野邊渉）
- ・ 史跡原爆ドーム保存技術指導委員会委員（川野邊渉）
- ・ 石川県立美術館文化財保存修復工房運営委員会（川野邊渉）
- ・ 有限責任中間法人国宝装演師連盟「修理技術者資格制度委員会」（川野邊渉）
- ・ 財団法人日本航空協会評議員（川野邊渉）
- ・ 国指定史跡大分元町石仏の保存修復に関する指導助言（川野邊渉）
- ・ 長崎県上五島町江袋教会の焼損に関する被害調査と保存修復に関する指導助言（川野邊渉）
- ・ 国宝高松塚古墳壁画の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、北野信彦、中山俊介、加藤雅人、早川典子、森井順之、坪倉早智子、安部倫子、板垣義郎）  
石室解体後修理施設にある高松塚古墳壁画の保存修復について指導助言を行った。
- ・ 特別史跡キトラ古墳壁画の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、北野信彦、中山俊介、加藤雅人、早川典子、森井順之、坪倉早智子、中右恵理子、板垣義郎）  
キトラ古墳の壁画取り外しや取り外し壁画片の保存修復に関する指導助言を行った。
- ・ 東北大学総合学術博物館所蔵骨角器の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、北野信彦）
- ・ 国指定名勝池田氏庭園内洋館の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、中山俊介、加藤雅人）  
洋館に使用されていた、壁紙（金唐紙）の成分分析を含め復元方法に関して指導助言を行った。
- ・ 文化財建造物修理主任技術者講習会（上級コース）（川野邊渉、中山俊介）
- ・ 日光山輪王寺宝物殿における劣化工芸品の修復に関する指導助言（川野邊渉、中山俊介）
- ・ 重要文化財旧手宮鉄道施設の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、中山俊介）
- ・ 第五福竜丸の船体及びエンジンの保存修復に関する指導助言（川野邊渉、中山俊介）
- ・ 重要文化財東京駅舎本屋のドーム内レリーフの保存修復に関する指導助言（川野邊渉、中山俊介）
- ・ 国宝白杵磨崖仏の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、早川典子、森井順之、朽津信明）
- ・ 重要文化財熊野磨崖仏の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、森井順之）

⑤研究指導・研修等 Area24

- ・国指定史跡大分高瀬石仏の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、森井順之）  
史跡整備工事前に磨崖仏保存環境の評価を行い、応急修理に関する助言を行った。
- ・佐賀県指定史跡鶴殿石仏群の保存修復に関する指導助言（川野邊渉、森井順之）
- ・日光二社一寺の世界遺産環境モニタリングに関する指導助言（川野邊渉、森井順之）  
世界遺産の保存環境モニタリングおよび報告書作成に関する助言を行った。
- ・重要文化財養源院杉戸絵に付着した物質の除去に関する指導助言（川野邊渉、坪倉早智子）
- ・国指定史跡珍敷塚古墳の修理に関する指導助言（川野邊渉、坪倉早智子）  
石室に発生したカビ等の処置方法に関する指導助言を行った。
- ・京都市埋蔵文化財研究所に対する木製品保存処理に関する現地指導（北野信彦）  
京都市内出土資料の文化財科学的な調査研究と木製品保存処理に関する現地指導を行った。
- ・旧入江家所蔵漆工品の保存管理方法に関する指導助言（北野信彦）  
兵庫県高砂市旧入江家所蔵の近世漆工品の保存管理方法に関する指導助言を行った。
- ・仙台市春日社古墳出土漆革桶の保存修復作業に関する指導助言（北野信彦）
- ・東京大学埋蔵文化財調査室での出土資料の保存方法に関する指導助言（北野信彦）  
東京大学構内遺跡である加賀藩邸跡出土資料の保存方法に関する指導助言を行った。
- ・特別史跡および特別名勝醍醐寺三宝院庭園からの出土品の保存修復に関する現地指導（北野信彦）  
三宝院庭園の改修作業で検出された出土木樋の保存修復に関する現地指導を行った。
- ・兵庫県立考古博物館における出土漆器の保存修復に関する指導助言（北野信彦）  
兵庫県教育委員会が行った宮内堀脇遺跡出土の中世漆器の保存修復に関する指導助言を行った。
- ・兵庫陶芸美術館における近世丹波焼の伝統技術に関する指導助言（北野信彦）  
兵庫陶芸美術館において近世丹波焼の伝統技術である赤土部に関する文化財科学的調査の指導助言を行った。
- ・松浦市鷹島海底遺跡からの出土資料の保存修復作業に関する指導助言（北野信彦）  
鷹島海底遺跡で検出された元寇関連の出土資料の保存修復作業に関する指導助言を行った。
- ・東京農工大学科学博物館内の資料保存に関する指導助言（中山俊介）
- ・重要文化財明治丸の保存修復に関する指導助言（中山俊介）
- ・重要文化財富岡製糸場内の鉄製水槽の保存修復に関する指導助言（中山俊介）
- ・近代化遺産の修理等に係る指針策定に関する指導助言（中山俊介）
- ・陸上自衛隊入間基地内修武台記念館内における航空機の保管環境に関する指導助言（中山俊介）
- ・石水博物館所蔵「北大路魯山人書簡」の保存修復に関する助言（加藤雅人）  
インク焼けした書簡の保存修復方法に関する助言を行った。
- ・鳥取県指定有形民俗文化財「長谷寺の絵馬群」の保存修復に関する助言（加藤雅人）  
絵具等が剥離・剥落している絵馬の保存修復方法と安置環境に関する助言を行った。
- ・大分県指定史跡臼塚古墳出土石棺の保存修復に関する指導助言（森井順之）  
覆屋内にある石棺について、現在の保存環境や応急措置に関する助言を行った。
- ・重要文化財0.5 t 及び 3 t スチームハンマーの修復後モニタリングに関する指導助言（森井順之）
- ・市川市指定有形文化財常夜灯の保存修復に関する指導助言（森井順之、朽津信明）  
移設に伴う常夜灯の解体修理に際して、保存修復に関する助言を行った。

## 美術館・博物館等の環境調査と援助・助言 (⑤保)

国宝・重要文化財などの指定品および東京国立博物館収蔵資料の借用に関して館内環境調査を行い、報告書を作成・提出した。

千葉	八千代市立郷土資料館 聖徳大学クリスタルホール	大阪	高槻市立しろあと歴史館 和泉市いずみの国歴史博物館
東京	国文学研究資料館	兵庫	明石市立文化博物館
新潟	新潟県立万代島美術館	島根	島根県立石見美術館 島根県立古代出雲歴史博物館
富山	富山県立近代美術館		荒神谷博物館
石川	石川県立美術館	広島	筆の里工房
福井	意足寺収蔵庫	愛媛	松山市考古館
山梨	山梨県立博物館 釈迦堂遺跡博物館	高知	香美市立美術館
三重	松阪市文化財センター「はにわ館」	福岡	伊都国歴史博物館 福岡アジア美術館
京都	南丹市立文化博物館 宇治市源氏物語ミュージアム 大谷大学博物館	長崎	長崎県美術館
		熊本	熊本県立美術館永青文庫展示室

現地調査は群馬県立近代美術館・群馬県立館林美術館・国文学研究資料館・国立西洋美術館・サントリー美術館・根津美術館・三菱一号館美術館・長岡市立科学博物館・石川県立美術館・釈迦堂遺跡博物館・根津記念館・長野県信濃美術館・清水港湾博物館フェルケール博物館・高槻市立しろあと歴史館・松山市考古館・坂の上的雲ミュージアム・高知県立美術館・土佐山内家宝物資料館・香美市立美術館・北九州市立美術館・真木大堂の21館。また函館市縄文文化交流センターなど、全国132館の新設既設美術館・博物館等文化財展示収蔵施設に対して環境改善に関する相談を受け、助言を行った。これらの館については各館ごとに環境調査ファイルを作成して調査を行っている。

北海道	函館市縄文文化交流センター 有珠善光寺	千葉	うらわ美術館 千葉県立中央博物館 市川市東山魁夷記念館 八千代市立郷土博物館 聖徳大学クリスタルホール
青森	是川縄文館	東京	憲政記念館 東洋文庫 国立西洋美術館 国文学研究資料館 東京都写真美術館 東京都美術館 練馬区立郷土資料館 東京大学経済学部資料室 東京大学法学部図書館 東京大学社会科学研究所
岩手	花巻市博物館 盛岡市歴史文化施設 平泉郷土館		
茨城	国土地理院地図と測量の科学館		
栃木	鹿沼市立川上澄生美術館 芳賀町総合情報館		
群馬	群馬県立近代美術館 群馬県立館林美術館 不動寺 重要文化財旧茂木家住宅 ハラミュージアムアーク		
埼玉	埼玉県立歴史と民俗の博物館		

⑤研究指導・研修等 Area24

	<p>           国士舘大学イラク古代文化研究所            國學院大學考古学資料館            國學院大學伝統文化リサーチセンター資料館            根津美術館            サントリー美術館            プリチストン美術館            三菱一号館美術館            山種美術館            講道館図書資料部            立正佼正会開祖記念館            神奈川 横浜市歴史博物館            鎌木清方記念美術館            新潟 新潟県立万代島美術館            新潟市新津美術館            上越市総合博物館            長岡市科学博物館            富山 富山県立近代美術館            ミュゼふくおかカメラ館            石川 石川県立美術館            小松市埋蔵文化財センター            福井 おおい町立郷土史料館            福井市美術館            福井県陶芸館            意足寺収蔵庫            山梨 山梨県立博物館            山梨県立美術館            根津記念館            釈迦堂遺跡博物館            平山郁夫シルクロード美術館            長野 長野県信濃美術館            茅野市尖石縄文考古館            サンリツ服部美術館            静岡 静岡市美術館（仮）            三島市郷土資料館            清水港湾博物館フェルケール博物館            大岡信ことば館            愛知 メナード美術館            安楽寺            三重 三重県熊野古道センター            三重県立新博物館（仮）            松阪市文化財センター「はにわ館」            朝日町歴史博物館            石水博物館            滋賀 栗東歴史民俗博物館         </p>	<p>           京都            大阪            兵庫            奈良            鳥取            島根            岡山            広島            山口            香川            愛媛            高知            福岡         </p>	<p>           多賀町立博物館            木下美術館            苗村神社            宇治市源氏物語ミュージアム            八幡市立松花堂美術館            南丹後市立文化博物館            佛教大学アジア宗教文化情報研究所            大谷大学博物館            龍谷大学ミュージアム            立命館大学国際平和ミュージアム            花園大学歴史博物館            桂文化財修理工房            高槻市立しるあと歴史博物館            和泉市いずみの国歴史館            逸翁美術館            近畿日本鉄道新美術館（仮）            兵庫県立考古博物館            小野市立好古館            たつの市立埋蔵文化財センター            明石市立文化博物館            B B プラザ美術館            大和文華館            高松塚古墳壁画修理作業所            米子市重要文化財石馬収蔵庫            島根県立石見美術館            島根県古代出雲歴史博物館            出雲弥生博物館            荒神谷博物館            浜田市立石正美術館            津山洋学資料館            福山市鞆の浦歴史民俗資料館            筆の里工房            三原市リージョンプラザ            下関市立考古博物館            直島福武美術館財団            松山市考古館            今治市大三島美術館            坂の上の雲ミュージアム            高知県立美術館            高知県立歴史民俗資料館            土佐山内家宝物資料館            香美市立美術館            新九州歴史資料館（仮）            北九州市立自然史・歴史博物館         </p>
--	---	---	---

北九州市立美術館	熊本	熊本県立美術館青永文庫展示室
福岡市美術館		天草切支丹館
福岡アジア美術館	大分	小武寺収蔵庫
伊都国歴史博物館		真木大堂
珍敷塚古墳	宮崎	都城島津伝承館
成合寺1合古墳	鹿児島	上野原縄文の森展示館
佐賀 佐賀県立名護屋城博物館		三宅美術館
長崎 長崎県美術館		

## 文化財の虫菌害についての調査・助言 (⑤保)

文化財の虫菌害への個々の対応、もしくは防除方法全般について問い合わせを受け、調査や助言を行った。  
(木川りか、佐野千絵、吉田直人、犬塚将英、石崎武志)

佐賀県立博物館	滋賀県立琵琶湖博物館
京都国立博物館	杉野学園衣裳博物館
東京国立近代美術館	財団法人日本航空協会
静岡県立美術館	大倉集古館
福井市郷土歴史博物館	静嘉堂文庫美術館
元興寺文化財研究所	千葉県立中央博物館
根津美術館	うらわ美術館
豊橋市教育委員会	奈良国立博物館
富岡市教育委員会	本間美術館
岐阜県立美術館	船の科学館
国立歴史民俗博物館	正岡子規記念博物館
東京大学駒場図書館	韓国国立民俗学博物館
九州国立博物館	福岡県教育庁
福岡市美術館	三重県埋蔵文化財センター
茅葺屋根保存協会	福岡県総務部行政経営企画課
東京学芸大学学術情報部	国立国会図書館

## 保存担当学芸員研修 (⑤保05-08-3/5)

### (1) 保存担当学芸員研修

期間：2008（平成20）年7月14日（月）～25日（金）、参加者数 30名

近年、各地方において博物館・美術館等の数が増加し、施設が近代化されるとともに、資料の保存への関心が高くなってきている。しかしながら、保存科学の知識を習得しようとしても適切な学習の場や教材がないのが現状である。そこで本研究所では、資料の保存に携わる学芸員がその職務に必要な知識と技術を持つよう研修を行おうとするものである。この趣旨のもと、第25回保存担当学芸員研修を開催した。

7月14日（月）

石崎武志「保存科学 総論」

佐野千絵「保存環境 各論 一文化財の材質・構造」

原田昌幸（文化庁）「保存環境 各論 一文化財公開施設の設計一」

犬塚将英「保存環境 各論 一温湿度一」

7月15日（火）

犬塚将英・吉田直人「保存環境〈実習〉一温湿度測定機器の取扱い」

木川りか「生物被害 概論」

木川りか「生物被害 各論 一文化財害虫一」

小峰幸夫（文化財虫害研究所）・木川りか「生物被害〈実習〉一文化財害虫同定一」

7月16日（水）

木川りか「生物被害 各論 一カビ一」

山本記子（保存修復支援技術者 絵画・書跡）・木川りか「生物被害〈実習〉一カビの除去一」

山本記子（保存修復支援技術者 絵画・書跡）「劣化と保存 各論 一日本画一」

佐野千絵「保存環境 各論 一室内汚染一」

吉田直人・犬塚将英「保存環境〈実習〉一室内汚染の測定法と環境調査一」

7月17日（木）

吉田直人「保存環境 各論 一光と劣化・照度基準一」

三浦定俊「博物館の設備 一防災・防犯一」

7月18日（金）

三浦定俊「調査手法 各論 一構造調査一」

吉田直人「調査手法 各論 一材質調査（有機物）一」

神庭信幸（東京国立博物館）「東京国立博物館における文化財の保存」

7月22日（火）

石崎武志・犬塚将英「温湿度〈実習〉解説」

土屋裕子（東京国立博物館）「劣化と保存 各論 一修復材料一」

加藤雅人「劣化と保存 各論 一紙一」

早川泰弘「調査手法 各論 一材質調査（無機物）一」

早川泰弘「大気汚染の金属への影響」

7月23日（水）

石崎武志・吉田直人・犬塚将英「環境調査〈実習〉一ケーススタディー」

7月24日（木）

歌田眞介（東京芸術大学名誉教授）「劣化と保存 各論 一油彩画一」

山口孝子（東京都写真美術館）「劣化と保存 各論 一写真一」

高妻洋成（奈良文化財研究所）「劣化と保存 各論 一考古資料一」

石崎武志・佐野千絵・木川りか・吉田直人・犬塚将英「ケーススタディ報告」

7月25日（金）

北野信彦「劣化と保存 各論 一漆工品一」

石崎武志「劣化と保存 各論 一屋外の文化財一」

研修参加者名：

足立圭、稲垣幸祐、江野道和、大井理恵、小倉嘉夫、河合忍、宜保博哉、小林啓、米井善明、鹿野壘、下津間康夫、鈴木秀雄、田中晴子、塚田美香子、塚本ゆかり、長嶋圭哉、西島庸介、西野華子、阪野陽介、船越英恵、松下由里、松本純子、三島知美、三井義勝、宮井肖佳、森谷文子、山口佳奈、山田尚彦、湯浅英雄

所属：

国立歴史民俗博物館、文化庁文化財部美術学芸課、国立新美術館、国立国会図書館、盛岡てがみ館、財団法人福島県文化振興事業団遺跡調査部渡利分室、群馬県立館林美術館、埼玉県立歴史と民俗の博物館、松戸市戸定歴史館、財団法人大倉文化財団大倉集古館、財団法人石橋財団プリチストン美術館、財団法人東日本鉄道文化財団東京ステーションギャラリー、財団法人エム・オー・エー美術文化財団箱根美術館、新潟県立近代美術館、石川県立歴史博物館、財団法人長野県文化振興事業団長野県信濃美術館、各務原市教育委員会、光記念館、稲沢市教育委員会、安城市歴史博物館、財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム、愛荘町立歴史文化博物館、財団法人逸翁美術館、大阪府立近つ飛鳥博物館、大阪青山歴史文学博物館、岡山県立博物館、広島県立歴史博物館、伊都国歴史博物館、沖縄県平和祈念資料館

## (2) 博物館・美術館等保存担当学芸員研修フォローアップ研修

日程：2008年6月2日、会場：東京文化財研究所セミナー室、参加者：66名

1981（昭和56年）より毎年、当研究所で開催している博物館・美術館等保存担当学芸員研修の修了者数は500人を超えた。修了生の尽力によって、収蔵・展示環境は大きく改善し、またそのための知識も広く認識されるに至った。しかし、この間にも、科学の進歩とともに、館内環境改善のための技術は発展し続けている。このような時代の進展に伴い、従来とは異なる知識が学芸員に要求されている。本研修では、保存担当学芸員研修終了者を対象に、その職務に必要な最新の知識を常に持つことを目的に、再研修を行おうとするものである。

プログラム・講師

犬塚将英「コンピューターシミュレーションによる館内温湿度解析」

吉田直人「文化財保存施設におけるジクロロボス蒸散殺虫剤の使用について」

佐野千絵「『カビ対策マニュアル』作成協力者会議（文部科学省大臣官房政策課所管）を終えて一『カビ対策マニュアル』の目指すもの一」

## 連携大学院教育（⑤共）

東京芸術大学：システム保存学（保存環境学、修復材料学）

1995（平成7）年4月より東京芸術大学と連携して大学院教育を行い、21世紀の文化財保存を担う人材を育成している。システム保存学は、文化財の保存環境を研究する保存環境学講座と保存修復に用いる材料について研究する修復材料学講座の2講座から成っている。各講座3名ずつ研究所所員が連携教員として研究教育指導に当たっている。

連携教員及び主たる担当授業

保存環境学講座

連携教授 石崎武志（保存修復科学センター長）

連携教授 佐野千絵（保存科学研究室長）

連携准教授 木川りか（生物科学研究室長）

修復材料学講座

連携教授 川野邊渉（保存修復科学副センター長）

連携教授 中山俊介（近代文化遺産研究室長）

連携准教授 北野信彦（伝統技術研究室長）

客員教授 鈴木規夫（東京文化財研究所長）

助 手 松島朝秀（平成20年7月15日まで）

間 瀬 創（平成20年7月16日より）

授業および主たる担当教員

保存環境計画論（前期） 石崎武志 連携教授・佐野千絵 連携教授・木川りか 連携准教授

修復計画論（前期） 川野邊渉 連携教授

修復材料学特論（前期） 中山俊介 連携教授・北野信彦 連携准教授

修復材料学演習（前期） 今期は開講せず

保存環境学特論（後期） 石崎武志 連携教授・木川りか 連携准教授

文化財保存学演習

「主要な文化財害虫の同定実習」担当：木川りか 連携准教授

於：東京文化財研究所